



# 日本語学会

The Society for Japanese Linguistics

## 2022年度 春季大会

2022年5月14日(土)・15日(日) オンライン開催

5月14日(土)

口頭発表	A会場 (Zoom1)	B会場 (Zoom2)	C会場 (Zoom3)	D会場 (Zoom4)
司会(補助)	安部 朋世 (大田垣 仁)		松浦 年男 (平塚 雄亮)	吉田 永弘 (小木曾 智信)
セッション1	木越 拓 「誰かが次郎を倒した／次郎が倒された誰か」は成立するのか？ —能動態・受動態の交替と「名詞の不特定性」について— 劉 志毅		松岡 葵 高知県伊豆田神社付近の方言の形容詞のアクセント 高山 林太郎	小原 真佳 「引用」のトテはいつから「とりたて」になったか —体言相当句を受けるトテモとの関連から— 高谷 由貴
9:00   9:40	A-1	B-1	C-1	
9:50   10:30	A-2	B-2	C-2	
	シナイが表す「未完了」について 道法 愛		西周のアクセント資料に対する—解釈— —中輪式アクセントとして— 中村 明裕	分類語彙表番号を付与した『日本語歴史コーパス』データ 浅原 正幸 池上 尚 鈴木 泰 市村 太郎 近藤 明日子 加藤 祥 山崎 誠
休憩	(20分)			
セッション2	大田垣 仁 (安部 朋世)		平塚 雄亮 (松浦 年男)	小木曾 智信 (吉田 永弘)
司会(補助)	大田垣 仁 (安部 朋世)		平塚 雄亮 (松浦 年男)	小木曾 智信 (吉田 永弘)
セッション2	木越 拓 日本語量副詞が修飾する名詞句の意味解釈の分析 宮前 純子		松岡 葵 京都府南部若年層方言の語幹重複形容詞における促音・撥音音素の挿入 宮川 創	小原 真佳 古代語の自然発生的自動詞とラレ構文の連続性について 志波 彩子
10:50   11:30	A-3	B-3	C-3	D-1
11:40   12:20	A-4	B-4	C-4	
	現代日本語における副詞「わざわざ」の意味と用法—「せつかく」との比較を中心— 許 燕		愛媛県大洲方言の動詞尊敬形の形態構造と通時的変化—言語地図・談話・文法記述のデータを用いて— 宮岡 大	上代日本語の甲類のo <sub>1</sub> に対する琉球祖語のもう一つの音対応について セリック ケナン
休憩	(50分)			
セッション3	甲田 直美 (田中 祐輔)		三井 はるみ (澤村 美幸)	米谷 隆史 (櫻井 豪人)
司会(補助)	甲田 直美 (田中 祐輔)		三井 はるみ (澤村 美幸)	米谷 隆史 (櫻井 豪人)
セッション3	木越 拓 形容詞「い不足言葉」の使用実態とその動向について—多いい・美味しいくて・正しいかった— 浅川 哲也		松岡 葵 関西における中国人留学生の方言使用—断定辞、否定辞を中心に— 殷 琦	小原 真佳 日本語に見る音韻的年輪—化石化した規則と生産的な規則— 黒木 邦彦
13:10   13:50	A-5	B-5	C-5	D-2
14:00   14:40	A-6	B-6	C-6	D-3
	品詞性からみるナ形容詞の分類 焦 曉璐		談話標識「なんか」から見た拡張的交感機能—聞き手との相互作用に注目して— 肖 潔	『唐話纂要』の仮名音注にみるハ行子音について 王 竣磊
休憩	(20分)			
セッション4	田中 祐輔 (甲田 直美)		澤村 美幸 (三井 はるみ)	櫻井 豪人 (米谷 隆史)
司会(補助)	田中 祐輔 (甲田 直美)		澤村 美幸 (三井 はるみ)	櫻井 豪人 (米谷 隆史)
セッション4	木越 拓 「十分に」の意味と構文特徴、及びその通時的変遷に関する考察 尚 曉敏		松岡 葵 宮古語久松方言の活用パターンによる動詞分類の一試案 陶 天龍	小原 真佳 古代日本語陳述動詞類の極性(肯否)表現の特徴—古代日本語中の「ロマンス語接続法」等価表現— 廉田 浩
15:00   15:40	A-7	B-7	C-7	D-4
15:50   16:30	A-8	B-8	C-8	D-5
	文末で用いられる助詞「し」の終助詞的用法 入江 祐希奈		副詞「しかと」の成立に関する一考察 吉本 裕史	「さげすむ」の変遷—「さげしむ」の干渉に注目して— 成田 薫子
休憩	(10分)			
大会式典会場 (oVice)				
司会	石黒 圭			
ホスト(補助)	大田垣 仁 (松浦 年男)			
16:40   17:20	大会式典	会長挨拶 学会賞授賞式	日本語学会会長	近藤 泰弘
	会員総会			
談話室	9:00-17:20 オンライン談話室(oVice) 会場担当:(午前)田中 啓行 (午後)平塚 雄亮			
懇親会	17:30-19:00 オンライン懇親会(oVice) 司会:山本 真吾 会場担当:田中 啓行 平塚 雄亮			

5月15日(日)

ワークショップ	A会場 (Zoom1)	B会場 (Zoom2)	C会場 (Zoom3)
会場担当	三井 はるみ	櫻井 豪人	甲田 直美
ホスト	澤村 美幸	米谷 隆史	安部 朋世
セッション5 9:30   11:00	<b>ワークショップ 0</b> <b>日本語の時空間変異における</b> <b>複数形が多義</b>  発表者:新永 悠人 上林 葵 平塚 雄亮 司会:平塚 雄亮	<b>ワークショップ 1</b> <b>『日本語歴史コーパス』の活用</b> <b>—語彙表を用いた集計と分析—</b>  発表者:小木曾 智信 竹内 綾乃 司会:小木曾 智信	<b>ワークショップ 2</b> <b>渡日間もない外国にルーツのある</b> <b>子どもに必要な日本語とは何か</b> <b>—「アプリで にほんご がっこうに</b> <b>いこう—」の開発を手掛かりに考える—</b>  発表者:榎引 祐希子 米澤 千昌 長谷川 ユリ 司会:榎引 祐希子
	休憩 (10分)		

ポスター発表・学生セッション会場 (oVice)

会場担当	田中 祐輔 吉田 永弘 李 婷		
ホスト	大田 垣 仁 松浦 年男		
セッション6 11:10   12:40	P-1	日本における“端”の用法 —山田孝雄の未完稿「朝端」といふ語について」を契機とした漢語研究—	久保 柊子
	P-2	辞書を母体とした語彙史試論	岩崎 凜太郎 久保 柊子 成田 薫子 鈴木 萌楓
	P-3	『日本語歴史コーパス 平安時代編Ⅱ 訓点資料』の公開	柳原 恵津子 近藤 明日子 高田 智和 月本 雅幸 小木曾 智信
	P-4	『日本語歴史コーパス 鎌倉時代編Ⅲ 軍記』の公開	片山 久留美 呉 寧真 小木曾 智信
	P-5	『日本語歴史コーパス 明治・大正編Ⅵ 落語SP盤』の公開	服部 紀子 松崎 安子 小木曾 智信
	P-6	『日本語歴史コーパス 明治・大正編Ⅴ 新聞』の公開	高橋 雄太 仲村 怜 間淵 洋子 小木曾 智信
	P-7	『現代日本語書き言葉均衡コーパス』における新聞記事種類の分布と典型的な新聞記事の特徴	加藤 祥 浅原 正幸
	G-1	複合助詞「をもって」の隆盛と衰退	西端 省吾
	G-2	場面深刻度と人間関係における謝罪会話の特徴—接続表現を中心に—	韓 開
	G-3	大学生の会話における「(よ)う+思考動詞」と「つもり(だ)」の使用文脈 —「日本語話題別会話コーパス:J-TOCC」の分析を通して—	三好 優花
	G-4	若年層における推量表現形式ダロウ類・トオモウ類・否定疑問類の使い分けについて	尾関 武尊
	G-5	「誰でも」についての通史的な研究	冀 媛媛
	G-6	キャラと文法変化に関する一考察—「じゃ」「ござる」「であります」を例に—	劉 天陽
フリータイム	(20分)		
休憩	(60分)		

シンポジウム会場 (Zoom1)

ホスト(補助)	北崎 勇帆 (石黒 圭)	
セッション7 14:00   17:00	<b>シンポジウム</b> <b>文献資料を読む —中世語研究の継承と展開—</b>  司会 山本 真吾 (東京女子大学)	
	キリシタン文献を読む	パネリスト 岸本 恵実 (大阪大学)
	抄物を読む	パネリスト 堀川 貴司 (慶應義塾大学附属研究所斯道文庫)
	狂言資料を読む	パネリスト 大倉 浩 (筑波大学)
		指定討論者 米谷 隆史 (熊本県立大学)

談話室 9:30-17:00 オンライン談話室(oVice) 会場担当:田中 啓行 平塚 雄亮

書籍展示ブース 11:00-14:00 オンライン書籍展示(oVice:オンライン談話室内)

〔大会企画運営委員会〕 石黒圭 (委員長) 小木曾智信 (副委員長) 山本真吾 (副委員長) 安部朋世 大田垣仁 北崎勇帆 甲田直美 櫻井豪人 澤村美幸 田中祐輔 松浦年男 三井はるみ 吉田永弘 米谷隆史 李婷 田中啓行 (委員長補佐) 平塚雄亮 (委員長補佐)  
 〔大会実行委員会〕 北崎勇帆 (実行委員長) 石黒圭 内田宗一 遠藤佳那子 大田垣仁 岡田一祐 小木曾智信 白岩広行 田中啓行 平塚雄亮 松浦年男 三樹陽介 八木下孝雄 山田昌裕 山本真吾